

世界から核兵器をなくそう！ヒバクシャの訴えを広げよう！

# ヒバクシャ国際署名連絡会宮城

2019年  
3月8日発行  
ニュース No. 10  
＜発行責任者＞  
ヒバクシャ国際署名連絡会宮城

3月16日(土)

連絡会2周年記念行事に参加を！



2017年3月10日に結成された連絡会宮城。今年で2周年です。  
署名集約数100万筆を目標としている2020年9月まで、あと1年半となりました。首長ポスターも完成し、連絡会宮城の活動もますます本腰を入れて取り組むことが求められています。

3月16日に結集し、世界情勢についての学びを深め、今後の取り組みについて確認しましょう！

- ★3月16日(土) 14時～
- ★東京以外のホール宮城（旧県民会館）601 会議室
- ★記念講演 藤森 俊希さん(日本被団協)  
「核兵器禁止条約とヒバクシャ国際署名」
- ★ヒバクシャ国際署名連絡会宮城の2年間の活動紹介



## <講師 藤森俊希さん 2つの魅力>



### その1 国連総会でスピーチ

2017年3月27日、国連総会議場で核兵器禁止条約交渉会議が開幕しました。その冒頭、国連では異例の7分間スピーチを行いました。被爆体験を証言した後、あのような悲劇は誰にも再び繰り返されてはならない！と訴え、会場から拍手喝采を浴びました。

\*その時のスピーチは、youtube でごらんになれます。

<https://www.youtube.com/watch?v=tAZBWw35qhM>



### その2 ノーベル平和賞授賞式に参列



2017年12月10日、ノーベル平和賞を受賞したICAN（核兵器廃絶国際キャンペーン）に招待され、オスロで行われた授賞式に日本被団協代表委員の田中熙巳さん、被爆者のサーロ節子さんと共に出席しました。

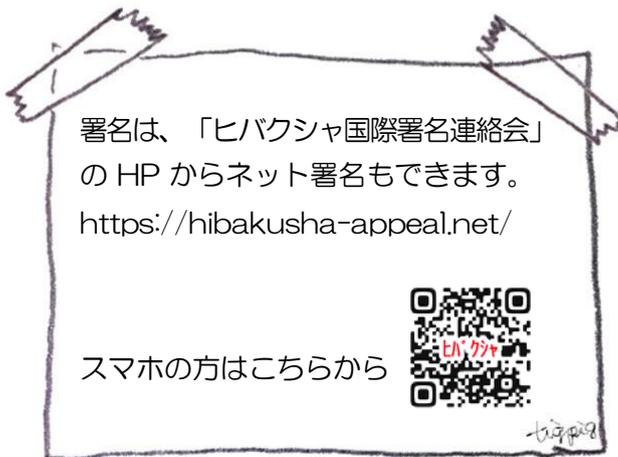
ICANのフィン事務局長とサーロさんの演説を直に聞き、周りの人々が涙を流しながら拍手を送る様子を見て、「心を揺さぶられた。被爆者たちは、もっと力を尽くすぞとの思いをかみしめたはず」と感激した、とのこと。

ぜひ、藤森さんの世界でのご活躍の報告を聞きに来てください！

# 首長ポスターを署名板に付けて街頭宣伝開始

2月20日、月1回の街頭宣伝をいつもの平和ビル前で行いました。

できあがった首長ポスターを署名板に付けての街頭宣伝で、ポスターを見て快く署名をしてくださる方もおられました。10人の参加で、81筆を集約しました。小雨降る中でしたが、参加して下さった皆さん、ありがとうございました！



署名は、「ヒバクシャ国際署名連絡会」のHPからネット署名もできます。  
<https://hibakusha-appeal.net/>



スマホの方はこちらから

## <核兵器禁止条約 署名・批准の状況>

署名国 70ヶ国 南アフリカが批准し、批准は22ヶ国に！

(2019年2月25日現在)、3ヶ国増

\*現在20近い国々が批准の準備を進めています。このペースでいくと、2019年中に、発効に必要な50ヶ国に達する見込みが出てきました。

## <日本政府に核兵器禁止条約への批准を求める意見書採択>

2019年2月20日現在 359市町村(宮城県15自治体)、2自治体増

4県議会(岩手・長野・鳥取・沖縄) \*宮城県でもめざしましょう！



ヒバクシャ国際署名連絡会宮城

署名数 (2019年2月末現在)

**109,354 筆**

ヒバクシャ国際署名連絡会宮城の署名活動に参加する団体は33・個人は59。さらに増やしていきましょう。個人での参加もぜひ！

## これからの活動

お知らせ

○連絡会宮城会議

4月12日(金) 14:00~ (福祉プラザ)

○今後の街頭宣伝

3月13日(水) 12:00~

4月12日(金) 12:00~

(平和ビル前)

